

さんだのせみ



ニイニイゼミ



こうし
後翅は濃い色をしています



羽化の途中

平地・山地の山林で見られます。小型で色合いが渋いセミです。

●20～24mm ●6月中旬～8月下旬 ●ち～～～

エゾセミ



赤い眼がきれい（人博・八木剛氏提供）

名前に“エゾ”と付いていますが、北海道から九州に分布するとても美しいセミです。マツやスギなどの針葉樹林にすんでいます。2004年7月17日、篠山市境の三国ヶ岳で、兵庫県立人と自然の博物館の八木剛研究員により三田市内では初めて確認されました。●40～43mm ●7月～8月 ●ぎ～～～

●体長 ●成虫が見られる時期 ●鳴き声

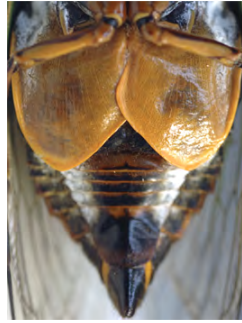
クマゼミ



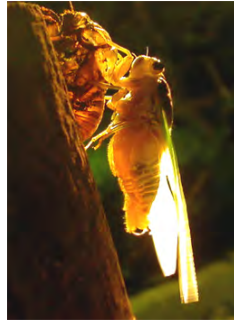
オス



メス



オスの腹弁は大きくて
オレンジ色



羽化直後

市街地でも見られる大型のセミです。午前中に集団で鳴きます。

●40～48mm ●7月上旬～8月下旬 ●しゃあしゃあしゃあ

アブラゼミ



産卵中のメス



羽化できる場所を探す幼虫

平地・山地の山林や公園で普通に見られるおなじみのセミです。●36～38mm ●7月上旬～8月下旬 ●じ～じりじりじり

●体長 ●成虫が見られる時期 ●鳴き声

ハルゼミ



人博・八木剛氏提供

マツ林にすんでいます。4月末ごろから鳴き始めます。

●♂28～32mm、♀23～25mm ●4月下旬～6月中旬 ●むげ～むげ～

ヒグラシ



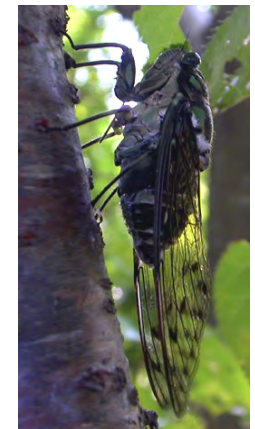
セミヤドリガに寄生されたヒグラシ

スギ林などの薄暗い山林に多く、早朝や夕方に鳴きます。●♂29～38mm、♀21～25mm ●6月中旬～8月下旬 ●かなかなかな

ミンミンゼミ



黒い斑紋が消失した個体も見つかります。



低地・山地の湿った山林で見られます。●33～36mm ●7月下旬～9月中旬 ●みい～んみんみんみんみんみい～

●体長 ●成虫が見られる時期 ●鳴き声

ツクツクボウシ



ツクツクボウシの鳴き声が聞こえるようになると、夏の終わりを感ずります。

平地・低山地の山林で見られます。夏の終りごろから独特の鳴き声が聞かれます。●29～31mm●8月上旬～9月下旬●お～しつくつく、お～しつくつく…つくつくい～よ～

チッチゼミ



コバノミツバツツジに付けられた産卵痕(▼のところ)

低山地のアカマツ林で秋に見られる小型のセミです。●♂18～20mm、♀22～23mm●8月下旬～10月下旬●ちっ・ちっ・ちっ・ちっ

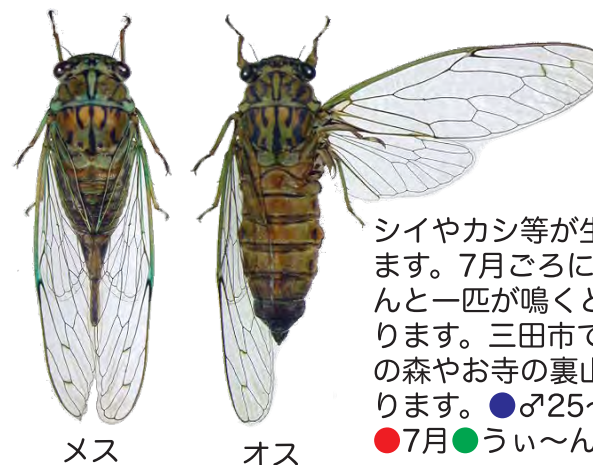
●体長 ●成虫が見られる時期 ●鳴き声

三田のセミ カレンダー

夏休み

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
ハルゼミ		●						
ニイニイゼミ			●	●				
ヒグラシ			●	●				
クマゼミ				●	●			
アブラゼミ				●	●			
ミンミンゼミ					●	●		
ツクツクボウシ					●	●		
チッチゼミ						●	●	

三田にいるかも！？ 探してみよう、ヒメハルゼミ



シイヤカシ等が生える照葉樹林にすんでいます。7月ごろに現れ、うい～ん、うい～んと一匹が鳴くと、一斉に大合唱が始まります。三田市でも、大きな神社の鎮守の森やお寺の裏山で見つかる可能性があります。●♂25～28mm、♀23～25mm●7月●うい～ん、うい～ん(合唱する)

セミのぬけがら図鑑



チッチゼミ
小さくて足が短い
です。



ニイニイゼミ
体が丸っこく、全
体に泥がついてい
ます。



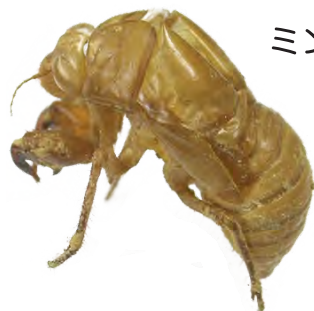
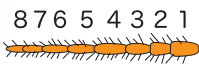
ツクツクボウシ
背筋がピンと伸
びています。触角
は8節で毛は少な
く、第3節は第4
節よりも長くな
っています。



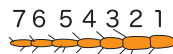
ハルゼミ
触角は7節で毛は
少なく、第4節は
第3節の4倍程度
の長さがあります。



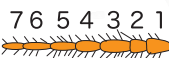
ヒグラシ
触角は8節で毛が
多く、第3節は第
4節よりも短くな
っています。



ミンミンゼミ
触角は7節で毛
が少なく、第2
節は第3節より
も長くなってい
ます。



アブラゼミ



触角は7節で毛が多く、第2節は
第3節よりも短くなっています。



クマゼミ

大型で3cm以上あります。



キッピー山の生き物図鑑

さんだのせみ

制作：東野ななみ 中峰空

協力：八木剛（兵庫県立入と自然の博物館・写真提供）

発行：三田市立有馬富士自然学習センター 2006年6月
2021年7月Web版

〒669-1313 兵庫県三田市福島1091-2

電話：079-569-7727 FAX：079-569-7737